

学習センターの教育 幅広い分野の教育プログラムに高い評価

地球科学、防災教育、環境教育、文化歴史、SDGs



ジオパーク学習センターでは、ジオパークを生かして地球科学、防災教育、環境教育、文化歴史、SDGs 等幅広い分野の教育プログラムを開発し、学校教育や生涯教育に活用しています。これにより毎年、たくさんの小・中学校や社会教育団体などが来館し目的に合わせて各種教育プログラムを利用しています。目的別では学校教育では、理科、社会、総合的な学習、防災、環境、文化歴史など、生涯教育では教養講座などが多く、学校の授業支援だけでなく修学旅行や観光ツアーも増えています。今年度の日本ジオパーク委員会の審査でも高い評価を得ました。すでに学校や社会教育団体から来年度の問い合わせもきています。団体の場合は予約をお願いします。団体希望の方は目的やスケジュールなどお気軽に相談ください。(写真:岩石標本観察をしている学校教育支援の様子)

英語の映像案内 ジオパークを学ぶ英語バージョンの映像を用意

ジオパーク学習センターの大型画面では、男鹿半島・大潟ジオパークについて日本語だけでなく英語の解説による映像も用意しています。英語による映像希望の方は来館の際、説明員にお話してください。



ネットで学ぶ

男鹿半島・大潟ジオパークを巡る「ジオ太とジオ美の旅」

「ジオ太とジオ美の旅」は、男鹿半島・大潟ジオパークの様々なジオサイトをジオパーク学習センターのキャラクターであるジオ太くんとジオ美ちゃんが観察してそれぞれの地層の特徴を紹介していくというストーリーで、インターネットで見ることができます。小学生でも理解しやすいよう解説していますのでご覧ください。ジオパーク学習センターではジオ太くんとジオ美ちゃんが来館者をお待ちしています。館内にある二人への応援メッセージノートにはたくさんの応援の声が載っています。



話題の展示

漫画家・水木しげるさんと男鹿市払戸の「足手荒神」

漫画家・水木しげるさんが生前訪れた男鹿市払戸の「足手荒神」と水木さんについて展示しています。水木しげるさんがなぜこの地を訪れたのか、知ることができます。男鹿市払戸にある足手荒神には現在も各地から人々が訪れています。またこの展示は、ミニ展示ですが水木ファンの方が訪れます。



感染対策

来館の際は、マスク着用をお願いします。ハンド用消毒液はセンター入口に用意しています。